

報道関係社各位
プレスリリース

2017年2月22日
株式会社ジャパントイムズ

ジャパントイムズ創刊120周年記念コラボレーションエールを販売 ブラッセルズ各店で3月22日より提供開始

株式会社ジャパントイムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：堤 丈晴、以下「ジャパントイムズ」）は、2017年3月22日に創刊120周年を迎えることを記念し、ベルギービールバーを経営するブラッセルズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：宮腰俊男、以下「ブラッセルズ」）、京都にてビール醸造を手がける京都醸造株式会社（本社：京都市京都市、代表取締役：スピード・ポール・アンソニー、以下「京都醸造」）とのコラボレーションエール（※1）を3月22日（火）より数量限定で販売いたします。

ジャパントイムズ創刊120周年記念コラボレーションエールは、柑橘系のアロマが香るフルーツセゾンスタイル（※2）です。副原料にワックス・防腐剤不使用の旬の愛媛県産ポンカン（※3）を使用することで、フレッシュな味わいと柑橘のアロマをより強く引き出します。



京都醸造は、ベルギーとアメリカのビール醸造に影響を受けたというカナダ人、アメリカ人、ウェールズ人の3人が京都で創業。コラボレーションエール醸造にあたっては、レシピを3社で検討し、京都醸造での仕込みにも立ち会っています。

ブラッセルズは、1986年創業の日本初のベルギービールバー。都内5店舗、仙台1店舗を展開、中でも大手町店と内幸町店は京都醸造のビールを常設しています。

コラボレーションエールは樽のみの提供となり、ボトルや缶での販売予定はありません。ジャパントイムズ創刊記念日の3月22日より、ブラッセルズの系列店舗にて提供開始いたします。なお、コラボレーションエールの名称はSNS等での投票を経て、3月上旬に決定します。



- （※1）製法や麦芽比率はビールと同様ですが、副原料にポンカンを使用しているため、日本の酒税法上では発泡酒に分類されます。
- （※2）ベルギーのセゾン酵母を使用した、華やかな香りと適度な苦味が特徴のエール。ポンカンの香りに加え、柑橘系の香りが特徴のホップを使うことで、よりフルーティーな香りが楽しめます。
- （※3）ポンカンはインド原産でジャパントイムズ創刊の前年（1896年）に日本へ伝わったとされています。

The Japan Times

4-5-4 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-8071, Japan
www.japantimes.co.jp

【商品概要】

提供場所： ブラッセルズ系列各店舗（神田・神楽坂・大手町・新宿・内幸町・仙台）
<http://www.brussels.co.jp/>
※樽のみの提供となり、ボトル・缶での販売はありません。

発売日： 2017年3月22日（火）

醸造： 京都醸造 <https://kyotobrewing.com/>

原材料： 大麦麦芽、ポンカン、ホップ

【「The Japan Times」について】 www.japantimes.co.jp

「The Japan Times」は国内で最大の販売部数を誇る英字新聞であり、多様で独自性のある日本関連の英文ニュースを提供しています。1897年の創刊以来、政治、経済、文化、社会およびスポーツ報道を通じ、日本を世界に発信する役割を果たしてきました。現在は「The Japan Times / The New York Times」の名称で、世界のクオリティーペーパーとして名高いニューヨーク・タイムズ紙国際版とセットで発行しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ジャパントイムズ
＜プレス関係の問い合わせ＞
経営推進部（佐々木）
pr@japantimes.co.jp
03-3453-5312（代）

＜商品に関する問い合わせ＞
広報制作部（富江）
hiroyuki.tomie@japantimes.co.jp
03-3453-1699